

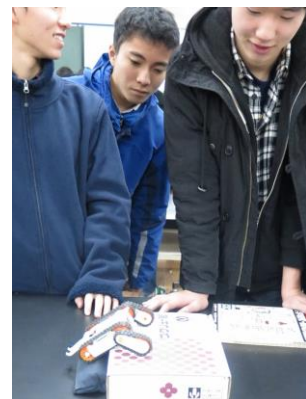


諏訪清陵SR便り

SR コース課題探究第 3 回中間発表会実施

校内の仲間や県内高校生と交流して、研究方法、結果の考察を深める
～探究をより良いものとするために徹底的に討議、助言し合うことを大切にしています～

本校SRコース2年生は、1年次の「SSH探究」の学習を踏まえて、火曜日6時限目の増加単位科目「課題探究」で、自らが身近な自然の中に発見した課題について探究学習をしています。「課題探究」では、課題の発見に時間をかけ、生徒が一年間是非取組んでみたい課題を取組むようにしています。



また、数人の仲間と協動的に取組むグループ研究を行うよう勧めています。

この形式で探究活動を実施することで、課題の発見から課題解決そして成果の発表まで、とことん仲間との討議や協力によって探究活動を実施しています。

今年度は、17名の生徒が生物・化学・物理・地学そして数学分野の5分野9テーマについて研究しています。途中6月、10月に中間発表会を催し、今回12月20日（火）に3回目の中間発表会を催しました。

発表会では、各研究班の探究の結果と考察についてSRコース生徒の間で忌憚のない議論をたたかわして、探究活動をより深いものしました。代表者が12月20日（金）信州大学で催された信州サイエンスキャンプで発表しました。最終発表会は平成29年2月4日（土）に諏訪市文化センターで課題探究発表会を一般公開で実施する予定です。

平成 29 年度全国高等学校総合文化祭長野県予選大会 自然科学部門 1 位受賞 北信越および全国大会出場へ 2 学年SRコース生徒と生物部（生物部門）



12月23日（火）信州サイエンスミーティング（課題探究の中間発表・全国総合文化祭長野県予選）が信州大学理学部共通講義室で長野県下の自然科学系クラブ、理数科設置校、SSH指定校の二百数十名が集まって行なわれました。

本校からは生物部とSRコース生徒5名が参加し、生物部員（SR生徒含む）が「諏訪湖の植物プランクトンの季節変動とその要因の解明」を発表しました。

その結果、同テーマが生物部門の長野県代表として来年度7月から8月に宮城県で開催される全国総合文化祭に参加することになりました。2月には北信越総合文化祭に長野県代表として参加することも同時に決定しました。なお、物理部門と化学部門は木曾青峰理数科、地学部門は飯山高校SSH生徒が長野県代表に決定しました。